まちスポとやま とやまし元気づくりプロジェクト2023

ブラとやま特別編

今年度最終回として八尾駅周辺コースの予定をしてい ましたが、荒天のため中止となったため、特別編として、 "プチ"ブラとやまを開催しました。

晴天に恵まれて行われたまち歩き中には、神通川の歴史 や地形の変化を振り返りながら、神通川と水害・治水の関 係について掘り下げました。まち歩きの最後には、今年度 参加している中学生の生徒さんから自由研究の報告も聞 くことができました。今年ブラとやまへの参加がきっかけ で研究内容を充実させることができたそうです。

また、当日は、お昼を挟んで同会場で神通川流域治水プロ ジェクト主催の「さまざまな立場から見える流域治水を疑 似体験するワークショップ」が開催されました。まち歩きと

ワークショップに様々な立場の方 が参加され、防災や治水について 学びを深める1日になりました。



▶ブラとやまがきっかけで深めるこ とができた自らの研究を参加者に 発表する中学生の田中くん

開催日:2023年12月19日(土) 10:00~11:30

場:富山市婦中鵜坂地区周辺 参加者:18名(初参加8名)

主 催:富山市福祉政策課

認定NPO法人まちづくりスポットまちスポとやま



官民連携事業 総曲輪レガートスクエアの冬支度

交流を目的に利用者やボランティアでお世話している 花壇[コミュニティガーデン]。毎年冬前には、富山市公 園緑地課から提供を受けたチューリップの球根を植えて います。今年は、富山大学の学生と留学生が整備した花 壇に、総曲輪地区のグリーンキーパー、総曲輪レガート スクエアでサークルに参加しながら登録してくださった グリーンボランティアの皆さんと手際よく植え込みまし た。寒さに強いアリッサムや利用者さんからいただいた ポピーの種も蒔き終えて、冬の準備がすっかり整いました。

日時: 2023年12月6日(水) 9:00~11:00 (整備: 11月22日)

参加者: グリーンボランティア2名 グリーンキーパー1名

スタッフ3名







-ムページのほか、noteやSNSも随時更新中。ぜひご覧ください



息子とクリスマスツリーを 飾りました!



ひだっち blog

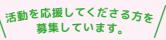


まちスポとやま



さるぼぼコイン クレジットでの 賛助会員入会が 可能になりました!





郵便振替 00840-9-183216 特定非営利活動法人まちづくりスポット 飛騨信用組合 松泰寺支店(普)0793442 特定非営利活動法人まちづくりスポット 高山信用金庫 駅 西 支 店(普)0166788 特定非営利活動法人まちづくりスポット

2024年1月15日発行(通巻119号) 発行: 認定NPO法人 まちづくりスポット 発行者: 竹内 ゆみ子 編集: 五十嵐 浩子・板屋 亜希恵

1 0577-62-8550 **AX** 0577-62-8580 **☑** info@machispo.org 事務局休館日:毎週火曜(火曜祝日の場合は水曜日)・年末年始

■まちスポ飛騨高山 〒506-0025 岐阜県高山市天満町1-5-8フレスポ飛騨高山内 ■まちスポとやま〒930-0083 富山市総曲輪4-4-3 総曲輪レガートスクエア内 **1** 076-461-3332 **■** 076-461-3359 **□** toyama@machispo.org 事務局休館日:不定休・年末年始

2024.1.15 January

A Michispo Vol. 179



企業も取り組む 出張日本語教室&防災教育

まちスポでは飛騨地域で暮らす外国人の方のために 日本語教師による日本語教育と、有事の際に身を守れ るように防災士による防災教育を合わせた出前講座を 行っています。第4回目は、JAひだに加盟している飛騨 地域の各農家で勤務しているベトナム、ミャンマーから の技能実習生33名に受講いただきました。

雪が降る季節となり雪深い飛騨地域の暮らしで起こる

可能性がある、母国では体験 したことのない大雪の災害に ついても学習しました。電気・



ガス・水道が使えなくなった際「何に困る?どうする?」を テーマに防災士を交えて備えについてのワークショップ を行い、いざというときの避難所をハザードマップで確 認しました。

有事の際に大切な命が守れるよう一緒に取り組んでくださる企業を 募集しております。詳しくは、まちスポホームページをご覧ください。 http://machispo.org/companywithbousai/

この事業は令和5年岐阜県 孤独・孤立対策官民連携事業の助成を受け 今年度無料で開催しております。

日 時:2023年12月7日(木) 協力企業: JAひだに加盟する15農家

受講者:33名

主 催:認定NPO法人まちづくりスポット

ベントレポ

『民連携事業 まちなかサロンの冬休み



①ハーブのお正月飾り作り

冬休みの初日となった12月25日、親子でふれあいな がら日本の伝統文化を体験してもらうお正月飾り作りを 開催しました。講師は、総曲輪ハーブの会の森野かよ子 先生。材料には、稲穂や松、南天など日本古来の縁起の いい植物に、ほんのりいい香りのオリーブやラベンダー 等のハーブも加えて、和風のおうち、洋風のおうち、どち らにも合いそうなとてもおしゃれなお正月飾りができあ がりました。材料は同じなのに、一つとして同じものがな く、2つ作ったり3つ作ったり、自由な発想が生まれてい





②書き初め大会練習会

毎年恒例となっている大人気のイベント。講師は、ま ちなかサロンで活動する紫扇書道サークルの高瀬先 生。「見本通りに書くのがいいんだと思っていたら、違っ たんですね | と参加者のお母さん。的確なアドバイスが 好評です。そして、富山高校書道部の4名の生徒もサ ポーターとして参加。広いお部屋でそれぞれに集中して 筆を動かしながら、違う小学校の子どもたち 同士お互いに励まし合ったり、小学生と高校 生のお姉さんたちがふれあったり。書道を 诵じた貴重な交流の機会となりました。

開催日: ①2023年12月25日 ②26日 10:00~12:00 **所:**富山市まちなか総合ケアセンター・地域連携室

参加者:①24名、講師1名

②19名、講師1名、サポーター4名、ボランティア1名

主 催:総曲輪レガートスクエア協議会





節分お化け実行委員会

おくだ か よ 奥田 佳世さん

気を広 め

たのしい! おもしろい! いろんな取り組みでみんなが笑いあえる活気を繁華 街に取り戻したい!

2月3日の節分の日に向けて町のみんなが笑顔になれるイベントを企画中の奥 田さんにお話をうかがいました。

静かになってしまった街に

2月はどうしても繁華街が静かになってし まうシーズン。6年前に大阪から高山にU ターンし飲食店を経営する奥田さんは、町 おこしのきっかけにと2020年2月3日に赤 鬼や青鬼、雪女など様々なお化けに仮装し て町を練り歩き一風変わった厄払いをす る「節分お化け」を高山市内の繁華街で開 催しました。次の年は仲間内だけではな く、地域を巻き込んでもっと盛り上げよう と思った矢先、新型コロナウイルス感染症 の影響で開催できなくなってしまいまし

「コロナ禍が明けて賑やかに人足が戻って きたお店もあるがそれはほんの一部で、お 客様を受け入れる側のお店が疲れてし まっている。」と規制緩和がされた後も元 気が戻らない町にコロナ前の活気を取り 戻すため、再び節分おばけを開催すること を決意します。

地域ぐるみのまちづくりを

人と人との交流から笑顔が生まれて町が 元気になっていく姿を見たい!そんな思 いから繁華街の店を1軒1軒協力のお願いに 回り、開催に結び付けた今回の節分お化け は、お化けの仮装をして厄払いをしながら 町を練り歩いた後、繁華街のお店でその姿

のまま飲食を楽しんでもらいたいという もの。「仮装をすることで普段とは違う雰 囲気で楽しんでもらえるのではないかと 期待しています。」第1回目の開催というこ とで有名な怪談師を招いてイベントをさ らに盛り上げます。

「繁華街は大人のイメージですが、子ども たちにも参加してもらって、大人もこんな ことするんだなぁ、おもしろいなぁって 思ってもらって、節分お化けが飛騨高山の 恒例行事になってくれたらうれしい。」と 奥田さんは笑顔で将来への展望を語って くださいました。

おもしろいけど 日本の伝統行事

まるでハロウィンのようなこの節分お化 けですが、お化けに仮装することで厄を化 かして厄払いするという歴史を見れば江 戸時代からあった日本の儀式です。また、 飛騨高山には 四百年の歴史を持つ伝統 行事として国分寺「節分星まつり」があり ます。七福神と鬼の仮装をして交通安全、 家内安全、商売繁盛、開運招福を祈念し、飛 騨国分寺節分祭と七福神豆まき巡行が行 われます。

2つの伝統行事が開催される2024年の節 分はみんなで仮装をして飛騨高山の街を 練り歩きましょう!

Information

第一回 飛騨高山

節分お化け 2024年2月3日

- ・怪談師 城谷歩「怖いお話」 日下部民芸館にて 16:00開場 16:30開演 チケット:2,500円 問 0577-35-1762(BOLS)
- ・練り歩き 19:00~ 集合場所:日下部民芸館
- ※参加自由。繁華街まで練り歩きます。







まちスポ飛騨高山

「助成金申請へっちゃら講座」を 開催しました

飛騨地域で活動される団体を対象に、助成金で大切な 活動資金を獲得するためにどのような知識が必要かを学 ぶ講座を2部構成で開催しました。

第1部は「夢を叶える予算の立て方」。ぎふNPOセンター の原美智子氏が講師を務め、基本的な会計の考え方や助 成金申請にあたっての項目などを学びました。

第二部「プレゼンカUP!心に響く伝え方」では、ひだ経営コ ンサルティングの丸山学氏より審査員を目の前にしても しっかりと思いを伝えられるためのポイントや助成金申請 の募集要項の見方など必要な知識を学びました。

まちづくりスポットでは、「ここでつながる。ここから始ま る。|を合言葉に夢を叶えるための歩みだすその一歩を応 援しています!



安ちの交流スペース まちスポ飛騨高山



開催日: 2023年12月9日(土)

第1部 10:00~11:30 第2部13:00~15:00

受講者:6団体13名

主 催:認定NPO法人まちづくりスポット 内容:第1部「夢を叶える予算の立て方」

第2部「プレゼンカUP! 心に響く伝え方」

第 23 回 ス キ マ 研究会

THida U29 Meet Up,



2023年最後のスキマ研究会は、「若者」をテーマに開催しま した。昨今この地域でも担い手不足、少子高齢化、などなど 様々な地域課題が挙げられていますが、未来を担っていく若 者たちが何を考え、想い生活しているのかを掘り起こし、「つ ながる」ことを目的に開催しました。

飛騨にゆかりのある大学生、移住してきた方、転勤してきた 方、地元で就職した方など多様な方が参加してくれました。 この会を開催してみて、この地域にいる若者は、「(同世代 で) つながること」が難しいと感じていることが分かりまし た。今後も、このようなきっかけづくりは継続的に必要で、そ こからでてくる若者の声をカタチにすることが大事になって いくと実感しました。



開催日:2023年12月23日(土) 19:00~21:00

場 所:81カフェ **参加者**:21名